

# JA広島果実連 の研修制度

## “JA広島果実連 事業・研修” 概要

JA広島果実連と、産地、産地JA、関係市町、県地方機関が一体となって就農希望者の発掘、研修、就農準備、就農後の経営安定までの一貫した総合的な支援体制をつくります。

産地JAを窓口とし、事前相談を関係機関と十分に行い、就農計画に基づく個別の研修プログラムを作成し、研修期間中に産地と協力して就農準備を進めます。

研修生の受け入れは、かんきつ部門とぶどう部門で受け入れます。

研修期間は、原則2年間とし、研修生の受け入れは柑橘類は原則4月、ぶどうは原則12月とします。

栽培実習は、宮盛農園（かんきつ部門）、沼隈農園（ぶどう部門）及び就農を予定する産地での現地研修を行い、就農準備を含め、円滑な就農を進めます。



宮盛農園：タイベックマルチ被覆実習



沼隈農園：枝整理



沼隈農園：摘粒作業

対象者要件	(1) 県内の果樹産地で果樹農業の経営者をめざす意欲ある者 (2) 数日～1週間程度の体験を行った者 (3) 県内の産地を所轄する農業協同組合（以下、「産地JA」という。）から生産・販売の支援を受けられる者 (4) 研修期間を含め10年後までに年間農業所得500万円をめざす者 (5) 概ね40歳までの者
対象作物	【かんきつ部門】 いしじ、レモン、しらぬひ 等  【ぶどう部門】 ベリーA、ピオーネ、シャインマスカット 等
露地・施設	
開催時期・期間	
研修場所	【かんきつ部門】 宮盛農園・・・ 呉市蒲刈町宮盛 【ぶどう部門】 沼隈農園・・・ 福山市沼隈町
受講料等	ここに内容が入ります。ここに内容が入ります。ここに内容が入ります。

## 研修カリキュラム① かんきつ

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
必修	【座学】 1年目	栽培技術、流通・経営の基礎知識、中央会営農基礎研修への参加											
	【座学】 2年目	就農に向けた演習（就農計画作成、決算書作成、選果・出荷データの集計と分析）、中央計営農基礎研修への参加											
	【実習】 1年目	農作業基本・栽培（大苗・幼木園・成園）・果実選別出荷、軽トラック運転、農業機械の操法 等											
	【実習】 1年目	実習（実践技術、栽培管理）、演習（経営管理、経営計画） 等											

## 研修カリキュラム② ぶどう

必修	【座学】 1年目	栽培技術、流通・経営の基礎知識、中央会営農基礎研修への参加											
	【座学】 2年目	就農に向けた演習（就農計画作成、決算書作成、選果・出荷データの集計と分析）、中央計営農基礎研修への参加											
	【実習】 1年目	農園実習（保温栽培、露地栽培、その他）、産地研修（選果場研修） 等											
	【実習】 2年目	農園実習（保温栽培、露地栽培）、機械作業実習（軽トラ、運搬車、SS、草刈機、動噴）、栽培管理研修（作業計画作成）、産地研修（選果場研修） 等											

【 お問い合わせ 】

JA広島果実連株式会社

業務部/広島県果樹農業振興対策センター

〒739-2208 広島県東広島市河内町入野11631番13号

TEL 082-420-7150

【ホームページ】

<https://www.fruit-morning.com/>